

令和5年度 八津田保育園の自己評価

1. 保育園全体として行事の内容及び運営は、目標に沿って行われたか。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症も落ち着き、行事等の入場制限の緩和を行い、保護者のご協力や職員の創意工夫により、行事や日々の保育を実施してきた。毎日の保育活動の中で、その積み重ねが子ども達の発達や育ちに繋がって行き、基礎的な生活習慣等を身に付ける大切な乳幼児期であることを職員間で共通認識を深め職員一丸となり、保育理念や保育目標・保育方針に添える保育実践ができたのではないかと思います。

2. 職員の研修内容とその成果は現場に反映されたか。

職員の園外研修については、リモートにより参加ができた。また、キャリアアップ研修会では、対象職員1名がリモートで受講でき、資質向上に繋がったのではないかと思います。また、研修内容については、研修報告書を通し全職員で共通認識を持てるように閲覧を行い、その内容を保育現場に反映するように努めた。

3. 保育内容の公表に努力したか。また、その方法は、適切だったか。

保育内容の公表では、コドモンアプリの保育ICT化により、ドキュメンテーションなど、毎日の給食献立や保育活動の写真等を保護者に毎日配信ができたことは、保育内容の公表の観点から、非常に良かったと思う。また、クラスだより・クラスだより号外等を通して保護者の方々に適時、紙媒体でもお知らせしており、保育の公表については、適切に行っていると思う。

4. 小学校や地域の関係機関との連携に向けて必要な努力をすることができたか。

小学校や地域の関係機関とは、連絡会等を通して連携の努力をしている。

5. 情報を必要とする人に十分な情報の提供ができていたか。

保育園の情報提供は、ワムネット、子ども・子育て支援情報公表システム（ここdeサーチ）や保育園ホームページ上で情報提供をしていると同時に、保育園見学者については、適時見学を実施し、情報の提供を行っている。

6. 保育園として全体的な計画の内容は達成されたか。

八津田保育園の全体的な計画を保育の基本にして、諸計画等を作成し、計画に伴う評価・反省を行いながら、諸計画を適時改善し、達成するよう努力している。内容的には達成されたように思われる。今後とも、職員と意見交換を行い、子どもにとってよりよい保育環境となるべく、全体的な計画の作成を検討し、努力して行きたいと思う。

令和5年度 自己評価チェックリスト 総合評価表

八 津 田 保 育 園

令和5年度は、「保育者のための自己評価チェックリストー保育者の専門性の向上と園内研修充実のためにー」
(2017年告示対応改定版)を使用し、職員個々の自己評価を行い、常勤職員・臨時職員・園全体の自己評価を行った。

	評価内容（項目）	常勤職員	臨時職員	園全体
保育 所 指 針	・第1章 総則 教育・保育の基本	80%	30%	60%
	・第2章 「ねらい」及び「内容」			
	1. 乳児保育に関わるねらい及び内容	81%	45%	67%
	2. 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容	86%	48%	71%
	3. 保育の実施に関わる配慮事項(乳児・1歳以上3歳未満児)	85%	46%	70%
	4. 3歳以上児の保育に関わるねらい及び内容	77%	19%	55%
	・第3章 健康及び安全	78%	39%	63%
	・第4章 子育て支援	75%	24%	55%
・第5章 職員の資質向上	79%	33%	61%	
課 題	・自己評価で常勤職員と臨時職員で理解度に差があった。 ・常勤職員は、日々の保育のなかで、保育所指針を参考に、保育計画等を作成し、評価・反省等を行いながら、保育実践を行っているので、8割近くの高い評価があった。 ・臨時職員は、保育計画等に携わらずに、未満児対応が多く、保育所指針の内容理解に常勤職員との差がでたものと思われる。今後は、保育所指針の研鑽に努めたい。 ・常勤、臨時職員等の区別なく、保育所職員としての資質向上のため、指針の理解に努めたい。			
	必要とする研修内容（課題をふまえて）			
	園 外 研 修	・ズーム研修等で学んだ職員は、現場におろすと共に、会議・復命書・口頭等で全職員に伝える。 ・キャリアアップ研修の未受講職員は、研修の機会を逃さず、自己研鑽と保育所職員としての資質向上を図る。		
	園 内 研 修	・企画調整会議や文書等の閲覧を行い、全職員の情報共有と共通理解で意思統一を図る		
園内研修の工夫(アイデアを出し合う)				
・自己評価チェックリストで示された職員の理解・認識度を深めるための園内研修を行うと共に、自己研鑽に努め ・職員を育成には、日々の細かな指導を徹底し、指導する立場の職員が理由づけを必ずする。 ・職員同士で自由に話し合える環境作りをし、お互いが刺激し合ってスキルアップしていきたい。				

※ 財務諸表を閲覧ご希望の方は、事務室に準備していますので、お声掛け下さい。